

## 今年ラジオ放送が90年

戦後の焼け野原から復興の象徴ともいえる「NHKのど自慢」が2016年1月19日で70周年になる記念の年だそうで、ラジオ～テレビと現代までに至り驚異です。第1回全国チャンピオンの「床屋の英ちゃん」こと(故)父の取材をしたいと連絡がきました。父の没後、今まで眠っていた大量の資料が出てきて「これ程あったとは!!」と驚かれ、亡くなる迄多くを語らなかった父のルーツが明らかになりました。絶望的な日本の時代を反映するかの様にスタートした一大イベントの番組、全国民の少しでも豊かな生活を～心の解放を～と、父も同じ想いで、のど自慢に出たのではないだろうか!?みんなの想いを背負って夢を叶え、国民的ヒーローとなった父はNHKの専属歌手となりました。しかしながら「東京へ行って、のど自慢で日本一になる」と言い切って、故郷兵庫を出たという、それは天才であったに違いない。独身時代の父の全盛期を知らない娘の私は、歌に興味なく歌う事が大嫌いで、父の血のかけらも受け継いではいなかった(!?) OL時代オルガンに魅せられ、小曾根実氏の追っかけをし、プレイヤー、講師の道に進み、ある時、演奏中に歌のリクエストをさ

## 新春随想

れ断り続け、又ある時「歌うかディスクジョッキーを」と要望され、仕方なく恥じない歌を勉強する為、マーサ三宅師のスクールに辿り着き、運命の歌への始まりとなりました。初めて師匠にお会いした時「あなた床屋の英ちゃんの娘だってね、やっぱりDNAね」と…なぜ歌の道に導かれたのか不思議でした。歌って表現する事は自分との戦い、歌は自分を見つめる精神を養い、歌に人生を教えられました。師匠の前歌でデビュー、講師活動、ジャズワールドの優秀歌唱賞と人生の大きなご褒美を頂き、魂で歌う父のDNAに導かれた(!?)であろう、歌で伝える事が天命と思えるのは摩訶不思議であります。

瀬上英子 (EIKO)

NHK ラジオ第一AM特集番組「焼け跡にラジオは鳴った」2016年1月2日19:20～放送されます。

